

大阪湾漁場環境速報

平成22年 8月 6日発行
兵庫のり研究所

今回調査は湾北部のみで、その他は欠測しました。
(水温) 表層は湾内25~29℃台で、平均27.4℃。平年(過去10年平均 26.0)比1.4℃、昨年(26.3)比1.1℃それぞれ高い。-10m層は平均24.1℃で、ほぼ平年(24.3)並。明石海峡部を除く海域(表層塩分が低い海域)で、強い成層が観測された。
(塩分) 表層平均27.29psu(平年 30.64)。-10m層平均31.43psu(平年 32.26)。
(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均2.2 μg-at/L、リン濃度は平均0.20 μg-at/L。窒素・リンとも平年(3.1, 0.31)よりやや低い。-10m層(平均)は、窒素4.9 μg-at/L、リン0.31 μg-at/L。湾奥部(016, 018)を中心に、スケルトネマを優占種とした小型珪藻が大量発生し、強い赤潮を形成している。一方、湾奥部を除く海域では、シュードニッチアやリゾソレニアなどの珪藻が認められたが、発生量は少ない。透明度は赤潮海域で1.0m以下、その他は2.0~4.0mで平均2.6m。pHは表層平均8.45で、赤潮海域では8.7以上の高い値を示した。また、湾奥部(018)の-10m層では、酸素飽和度(DO)が30%台まで低下していた。

上段(今回値)	平成22年8月5日調査
中段(昨年値)	平成21年8月5日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温(℃)	塩分(psu)	三態窒素(μg-at/L)	リン酸(μg-at/L)
04				
	25.6	32.57	2.1	0.20
05	25.0	31.34	4.4	0.30
	24.8	31.92	2.0	0.31
06	25.0	32.22	3.5	0.34
	25.1	31.22	3.1	0.26
07	25.4	30.48	0.7	0.12
	25.0	31.74	3.0	0.29
08				
	25.9	32.23	1.5	0.23
09				
	26.4	32.07	2.2	0.26
10				
	25.9	32.29	2.2	0.28
12				
	26.6	31.69	1.0	0.17
13D				
	27.9	30.77	0.9	0.16
16				
	28.6	29.41	4.2	0.23
17D	29.4	22.50	1.7	0.17
	27.4	18.86	0.7	0.23
18	27.1	27.80	5.1	0.44
S1				
	28.5	26.49	20.1	0.71
S2	29.8	17.03	41.6	0.63
	27.8	15.44	17.1	0.35
S3	28.2	21.21	29.1	1.29
	28.0	26.03	0.9	0.19
S4	26.2	28.52	0.7	0.18
	26.0	30.90	2.1	0.22
016	28.8	24.31	1.5	0.13
	26.7	23.53	0.7	0.18
017D	26.7	29.79	2.9	0.32
	28.0	28.36	1.3	0.16
018	27.0	28.53	0.6	0.14
	26.4	31.37	2.1	0.25
013D				
	25.8	32.50	1.4	0.17



